

## ウェルフェア イズ ラヴ<sup>♥</sup>

2026年1月8日 号

### 最近の福祉におけるキニナル話題（福祉の旬トピ★）

先日の新聞報道で、「保護司に関する世論調査」の記事が掲載されていました。

記事によると、「引き受けたくない」と答えた人が86.4%に上ったとのことです。

この結果も深刻な問題ながら、当事業所代表が気になったのは、引き受けたくない理由として最多だった回答が、「犯罪をした人とどう接すればいいか分からぬ」という回答だったこと。「自分や家族の身に何か起きないか不安」よりも多かったことは、哀しく感じました。

※「犯罪をした人とどう接すればいいか分からぬ」…57.3%…（半数以上…。）

「自分や家族の身に何か起きないか不安」…45.2%

どちらも偏見ではあるけれど、「自分や家族の身に何か起きないか不安」は、「もし何かあったら…。」という不安なので、肯定こそ出来ないけれど分からぬ訳ではない。それに対して、「犯罪をした人とどう接すればいいか分からぬ」は、「例え何も無かつたとしても、“犯罪をした人”を受け入れることに抵抗がある。」という意識の表れだと思う。「過去に1度でも犯罪をしてしまった人は…。」という、いわゆる『一発アウト』的な意識。この意識が変わらなければ、加害者の更生は本当に大変な、“必要以上のしんどさ”を味わう道になってしまいますよね…。

本当に大変で難しいことだとは思うけれど、何とかこの意識を変えていきたいですね。

### ○スタッフのヒトリゴト○

当事業所代表が歌詞の内容に最も共感を持てる『最高速度』を歌うバンド、SHISHAMOが6月で活動終了されるようですね。

寂しいけれど、この曲がステキな曲であることは何ら変わらないので、当事業所代表も変わらず、『最高速度』の精神で走り続けたいと思います。

 LOVE のラブラブな実践

当事業所として、「香川県こども計画（素案）についてのパブリックコメント」を提出させて頂きました。

2026.1.2 提出香川県こども計画（素案）についてのパブリックコメント.pdf

また今回のパブリックコメント提出をきっかけとして、当事業所を開設してから（2024年度、2025年度に。）提出したパブリックコメントを公開するページを当事業所ホームページ上に新しく作成致しました。

当事業所として提出したパブリックコメント | 社会福祉士相談所 LOVE

「実際に提出したパブリックコメントが全て」と考えていますので、パブリックコメントに関しては、質問等を受け付ける、質問等に回答するようなことは一切行わないけれど、もし宜しければページやこれまでに提出したパブリックコメントも閲覧して頂けますと、大変嬉しく思います。

県内の福祉イベント案内 他♪

高松市 生涯学習課が、「知的障がい者青年教室」（スキップクラブ）のボランティアを募集しております。

ちなみに、当事業所代表もこれまで 5 年程ボランティアとして関わらせて頂いており、今年度も継続して関わらせて頂いております。

詳細はホームページをご確認下さいませ。

「高松市知的障がい者青年教室（愛称：スキップクラブ）」ボランティア募集について | 高松市  
(city.takamatsu.kagawa.jp)

発行 社会福祉士相談所 LOVE

住所 〒761-8071 香川県高松市伏石町 1562 番地 伏石ハイツ第1 201号

電話 090-7780-7565

メール [you-19830818@outlook.jp](mailto:you-19830818@outlook.jp)

ホームページ <https://lovesocialworker.com/>

転載や拡散、配布大歓迎！！

来週号も乞うご期待 